



昭和34年4月18日制定

あさひ

学校便り 2月号

平成27年1月30日

横浜市立旭小学校

今を大切に

校長 伊藤博夫

梅のつぼみもほころび始め、こうばしい香を諸所に漂わせる頃となりました。でも、これから一段と寒さが増し、インフルエンザ等が流行する季節となります。学校でもうがいや手洗いを励行していきませんが、各ご家庭でもお子様の健康にはご留意ください。

2月に入り、最上級生の6年生とも同じ時間を共有できる日が少なくなってきました。そこで、全校児童の皆さんに伝えたいことがあります。残り少ない時間を有効に使い、触れ合いをもっともっと深めて欲しいと。これは、ただ単に6年生との共有時間だけにとどまらず、私たちが毎日生活している「今」にもかかわってくることなのでしょうが。

先日読んだ『人生の短さについて』という本の中で、セネカという人は、「私たちは短い時間をもっているのではなくて、実はその多くを浪費（無駄）しているのである」といっています。つまり、時間は使いようによっては長くもなるということです。時間は不思議なものです。自分が興味や関心を持ったり、しなければと決心をしたりして行動をしているときは、あっという間に過ぎてしまうのです。休み時間がすぐに終わってしまうのもその一例でしょう。その反対に、集中できなかつたり嫌だなと思ったり自信がないと考えたりして活動しているときは、時間の針が止まっているように感じることもあるでしょう。

時間の浪費自体は悪いことではないと思います。逆に浪費も生きる楽しみの糧にもなります。でも、私たちは（私は）、少し欲張りな部分があるから、時間の有効活用を試みたくなりますよね。そのコツは、「毎日、少しでもやること」が結局、一番みたいです。学習でも読書でも作品を仕上げるのでも、さらに楽器を練習するのでも、「飽きたら止め、つまらなくなったら一分でもいいから」と、とにかく毎日続けることです。継続は力なりです。

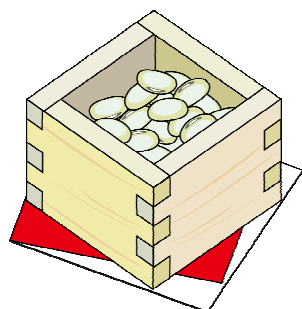
児童の皆さん、自分で継続できそうなものを決め、時間を無駄にせずに「毎日続けよう」を合言葉に実行に移してみたいはいかがでしょうか。

さて、旭小学校では年間を通して特別クラブ（サッカー・バスケット・金管バンド）の活動をしています。児童は意欲的に参加をしてくれています。やはり義務的ではなく自分から選択をしたものであるからでしょう。今後も学校の根幹である教育活動を大事にしながら活動を進めていけるようにしていきたいと思っております。

その中でも、金管バンドクラブは26日朝会で全校児童に発表をし、大きな拍手をもらうことができました。31日土曜日にはサルビアホールで行われる「馬場ミュージックフェスティバル」に参加いたします。保護者の皆様にも聞いていただければ幸いです。

なお、地域並びに保護者の皆様の中で「金管バンド」をご指導いただける方を募集しております。ぜひご協力をお願い申し上げます。ご連絡は本校までお願いいたします。

2月の取組目標



生活目標

寒さに負けずに元気に過ごそう

保健目標

寒さに負けずに元気に過ごそう

清掃目標

校舎のまわりをきれいにしよう

給食目標

寒さに負けない食事をしよう